

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											人獣共通感染症	平成17年度第二回薬事食品衛生審議会医薬品等安全対策部会資料	水痘ワクチンの原料であったウシ胎児血清を調査した結果すべてのバッチからウシポリオーマウィルスの遺伝子断片が検出された。いずれも感染性はなかった。
											人獣共通感染症	平成18年度第二回薬事食品衛生審議会医薬品等安全対策部会資料	ウシポリオーマウィルスについて、ウシでは高頻度で遺伝子が検出され、人でも農夫獣医師などはその70%が抗体陽性である。
2005/03/23	41031	社団法人北里研究所	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	ラクトビオン酸エリスロマイシン	ウシ乳	ニュージーランド、カナダ、米国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41032	社団法人北里研究所	乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン	ラクトアルブミン水解物	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、米国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41033	社団法人北里研究所	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン 沈降破傷風トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきワクチン コレラワクチン	ペプトン	ウシ乳	①ホーランド、中国、ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41034	社団法人北里研究所	沈降精製百日せきワクチン 沈降破傷風トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド コレラワクチン ジフテリア破傷風混合トキソイド ジフテリアトキソイド 百日せきワクチン 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	スキムミルク	ウシ乳	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41035	社団法人北里研究所	コレラワクチン	ビーフエキストラクト	ウシ筋肉	米国、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41036	社団法人北里研究所	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきワクチン 沈降精製百日せきワクチン コレラワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	カザミノ酸	ウシ乳	①～③ニュージーランド、オーストラリア ④～⑥不明	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41037	社団法人北里研究所	コレラワクチン	ウシ心臓抽出物	ウシ心臓	米国、オーストラリア、ニュージーラ	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/03/23	41038	社団法人北里研究所	ジフテリア破傷風混合トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ハートエキス	クジラ心臓	不明	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41039	社団法人北里研究所	乾燥弱毒性風しんワクチン	ウサギ腎初代培養細胞	ウサギ腎臓	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41040	社団法人北里研究所	沈降精製百日せきワクチン 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきワクチン	ウマ脱繊維血	ウマ血液	①②ニュージーランド、③ ~⑤不明	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41041	社団法人北里研究所	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ウマ血清	ウマ血液	①~③米国、 ④~⑥不明	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41042	社団法人北里研究所	日本脳炎ワクチン	マウス脳乳液	マウス脳	①②日本、③ ④不明	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41043	社団法人北里研究所	乾燥弱毒性麻しんワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン	ニワトリ胚初代培養細胞	孵化鶏卵	日本、米国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41044	社団法人北里研究所	インフルエンザワクチン インフルエンザHAワクチン	発育鶏卵	発育鶏卵	①②日本、③ 不明	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41045	社団法人北里研究所	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒性風しんワクチン 乾燥弱毒性麻しんワクチン	トリブシ	ブタ脾臓	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41046	社団法人北里研究所	沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ヒツジ血清	ヒツジ血液	①~③米国、 ④~⑥不明	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41047	社団法人北里研究所	乾燥弱毒性おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒性風しんワクチン 乾燥弱毒性麻しんワクチン	コレステロール	ヒツジ毛	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41048	社団法人北里研究所	ジフテリアトキソイド 日本脳炎ワクチン	ゼラチン	ウシの骨皮	不明	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41049	社団法人北里研究所	乾燥痘そうワクチン	ウシ表皮	ウシ	不明	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/23	41050	社団法人北里研究所	乾燥弱毒性麻しんワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒性風しんワクチン	乳糖	ウシ乳	①ニュージーランド、米国②③オランダ、ドイツ、ベルギー、ルクセンブルク	添加物	無し	無し	無し			
2005/03/24	41051	持田製薬株式会社	インターフェロン ベータ 硫酸フラジオマイシン、結晶トリブシ	トリブシ	ウシ脾臓	ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省HP2004/11/1	動物衛生研究所プリオン病研究センターにより、初めてBSE感染牛の末梢神経組織や副腎が検出されたと報告された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/03/24	41052	持田製薬株式会社	トロンピン 日本薬局方トロンピン	トロンボプラスチン	ウシ肺	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省HP2004/11/1	動物衛生研究所プリオン病研究センターにより、初めてBSE感染牛の末梢神経組織や副腎が検出されたと報告された。
2005/03/24	41053	持田製薬株式会社	トロンピン 日本薬局方トロンピン	トロンピン	ウシ血液	ニュージーランド、オーストラリア	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省HP2004/11/1	動物衛生研究所プリオン病研究センターにより、初めてBSE感染牛の末梢神経組織や副腎が検出されたと報告された。
2005/03/24	41054	持田製薬株式会社	ウロキナーゼ	ウロキナーゼ	ヒト尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance Weekly, 2004/11/11	アイルランド共和国において、vCJVVの可能性のある患者が一人発生した。アイルランドでは初の国内感染である。
											ロタウイルス胃腸炎	第52回日本ウイルス学会学術集会 2004/11/21-23	ラテックス凝集試験を用いた抗体試験でA群トリロタウイルスPO-13株が人獣共通感染症の病原体である可能性がはじめて示された。
											コロナウイルス感染	Journal of Infection Disease, 2004, 191, 492-498	米国において五歳未満の症状がある小児から採取した気道標本895例中79例から新種のヒトコロナウイルスが検出された。
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 352(4), 2005/1/27	タイにおけるトリインフルエンザA感染について、ひとつの家族に関して調査をおこない、ヒト-ヒト感染の可能性を明らかにした。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省HP2005/2/4	2005/2/4のCJDサベイランス委員会及びCJD等検討会が開催され、2001/12に40歳代で発症し死亡した男性患者が国内最初のvCJDであると確定された。
2005/03/24	41055	持田製薬株式会社	日本薬局方 注射用胎盤性性腺刺激ホルモン	日局 胎盤性性腺刺激ホルモン	ヒト(妊婦)尿	中国	添加物	有り	無し	無し	HIV	New Scientist, 2004/08/09	HIV様ウイルスの新種株が野生動物に感染循環しており、その肉を食べるヒトに感染伝播していることが示唆される。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28	タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance Weekly, 2004/11/11	アイルランド共和国において、vCJVVの可能性のある患者が一人発生した。アイルランドでは初の国内感染である。
											ロタウイルス胃腸炎	第52回日本ウイルス学会学術集会 2004/11/21-23	ラテックス凝集試験を用いた抗体試験でA群トリロタウイルスPO-13株が人獣共通感染症の病原体である可能性がはじめてしめされた。
2005/03/24	41056	ジェンザイム・ジャパン株式会社	アガルシダーゼ ベータ(遺伝子組換え)	ドナー子ウシ血清	ドナー子ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/25	41057	武田薬品工業株式会社	乾燥日本脳炎ワクチン 日本脳炎ワクチン	マウス脳	マウス脳	日本	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/03/25	41058	バクスター株式会社	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	人血漿	米国	有効成分	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.364、527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコードン129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメチオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。これらの知見は英国におけるvCJDの今後の発症予測とサベランスについて重大な示唆を含むものである。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	J Gastroenterology and Hepatology 2004,19,778-84	複数回の輸血経験群のE型肝炎マーカーは健常者と比較して、優位さが認められた。また、E型肝炎マーカーについて輸血を受けた25症例と受けてない25例とでプロスペクティブ試験をおこなった。輸血前3例輸血後3例が観察期間中にHEV感染が発現した。また、対照群では試験前に2例HEV抗体が検出されたが、残りは発現しなかった。
E型肝炎	Journal of Medical Virology, 74(4), 583-572, 2004	血液透析を受けている患者416名から採取した血清検体と血液透析開始時に採血されていた血清検体について、HEV感染率を調査した。39名がHEV IgGAbを保有し、35名が血液透析開始時に陽性であった。残る4名のうち1名は輸血を受けており、供血者の血清検体からHEV-RNAが検出され、患者から採取したものと検索範囲において相同性が一致した。											
2005/03/25	41059	バクスター株式会社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	人血清アルブミン	人血漿	米国	添加物	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.364、527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコードン129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメチオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。これらの知見は英国におけるvCJDの今後の発症予測とサベランスについて重大な示唆を含むものである。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	J Gastroenterology and Hepatology 2004,19,778-84	複数回の輸血経験群のE型肝炎マーカーは健常者と比較して、優位さが認められた。また、E型肝炎マーカーについて輸血を受けた25症例と受けてない25例とでプロスペクティブ試験をおこなった。輸血前3例輸血後3例が観察期間中にHEV感染が発現した。また、対照群では試験前に2例HEV抗体が検出されたが、残りは発現しなかった。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 74(4), 563-572, 2004	血液透析を受けている患者418名から採取した血清検体と血液透析開始時に採血されていた血清検体について、HEV感染率を調査した。39名がHEV IgGAbを保有し、35名が血液透析開始時に陽性であった。残る4名のうち1名は輸血を受けており、供血者の血清検体からHEV-RNAが検出され、患者から採取したものと検索範囲において同相性が一致した。
2005/03/25	41060	バクスター株式会社	乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体	乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体	人血漿	米国	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.364, 527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコンドン129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメチオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。これらの知見は英国におけるvCJDの今後の発症予測とサベランスについて重大な示唆を含むものである。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	J Gastroenterology and Hepatology 2004,19,778-84	複数回の輸血経験群のE型肝炎マーカーは健常者と比較して、優位さが認められた。また、E型肝炎マーカーについて輸血を受けた25症例と受けてない25例とでプロスペクティブ試験を行った。輸血前3例輸血後3例が観察期間中にHEV感染が発現した。また、対照群では試験前に2例HEV抗体が検出されたが、残りは発現しなかった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 74(4), 563-572, 2004	血液透析を受けている患者416名から採取した血清検体と血液透析開始時に採血されていた血清検体について、HEV感染率を調査した。39名がHEV IgGAbを保有し、35名が血液透析開始時に陽性であった。残る4名のうち1名は輸血を受けており、供血者の血清検体からHEV-RNAが検出され、患者から採取したものと検索範囲において相同性が一致した。
2005/03/25	41061	バクウター株式会社	乾燥人血液凝固第IX因子複合体	ヘパリンナトリウム	ブタ腸	中国	添加物	無し	有り	無し			
2005/03/25	41062	バクスター株式会社	乾燥濃縮人血液凝固第VII因子	乾燥人血液凝固第VII因子	人血漿	米国	有効成分	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.364, 527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコードン129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメチオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。これらの知見は英国におけるvCJDの今後の発症予測とサベランスについて重大な示唆を含む。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	J Gastroenterology and Hepatology 2004,19,778-84	複数回の輸血経験群のE型肝炎マーカーは健常者と比較して、優位さが認められた。また、E型肝炎マーカーについて輸血を受けた25症例と受けてない25例とでプロスペクティブ試験を行った。輸血前3例輸血後3例が観察期間中にHEV感染が発現した。また、対照群では試験前に2例HEV抗体が検出されたが、残りは発現しなかった。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 74(4), 563-572, 2004	血液透析を受けている患者416名から採取した血清検体と血液透析開始時に採血されていた血清検体について、HEV感染率を調査した。39名がHEV IgGAbを保有し、35名が血液透析開始時に陽性であった。残る4名のうち1名は輸血を受けており、供血者の血清検体からHEV-RNAが検出され、患者から採取したものと検索範囲において相同性が一致した。
2005/03/25	41063	財団法人化学及血清療法研究所	フィブリノゲン加第XIII因子	アプロチニン液	ウシ肺臓	ウルグアイ	有効成分	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/03/25	41064	財団法人化学及血清療法研究所	トロンピン フィブリノゲン加第XⅢ因子 乾燥濃縮人活性化プロテインC	トロンピン	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.364、527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコードン129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメチオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。これらの知見は英国におけるvCJDの今後の発症予測とサベールランスについて重大な示唆を含むものである。
											ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 53(36); 842-844	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28	タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											A型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), NOV 2004	献血時は無症状だった急性A型肝炎の献血者から輸血された患者にHAV感染おこったことが始めて証明された。
											インフルエンザ	厚生労働省HP2005/12/22	国内で集団発生した高病原性鳥インフルエンザに関して、防疫作業従事者を対象に抗体価をはかったら対照群と比べ値が高かった。
2005/03/25	41065	財団法人化学及血清療法研究所	フィブリノゲン加第XⅢ因子	人フィブリノゲン	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.364、527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコードン129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメチオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。これらの知見は英国におけるvCJDの今後の発症予測とサベールランスについて重大な示唆を含むものである。
											ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 53(36); 842-844	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28	タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(8), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											A型肝炎	Transfusion, 2004, 44(8), NOV 2004	献血時は無症状だった急性A型肝炎の献血者から輸血された患者にHAV感染おこったことが始めて証明された。
											インフルエンザ	厚生労働省HP2005/12/22	国内で集団発生した高病原性鳥インフルエンザに関して、防疫作業従事者を対象に抗体価をはかったら対照群と比べ値が高かった。
2005/03/25	41066	財団法人化学及血清療法研究所	フィブリノゲン加第XⅢ因子	人血液凝固第XⅢ因子	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.384, 527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコドン129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメチオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。これらの知見は英国におけるvCJDの今後の発症予測とサベランスについて重大な示唆を含むものである。
											ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 53(36); 842-844	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28	タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(8), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											A型肝炎	Transfusion, 2004, 44(8), NOV 2004	献血時は無症状だった急性A型肝炎の献血者から輸血された患者にHAV感染が起こったことが始めて証明された。
											インフルエンザ	厚生労働省HP2005/12/22	国内で集団発生した高病原性鳥インフルエンザに関して、防疫作業従事者を対象に抗体価をはかったら対照群と比べ値が高かった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要	
2005/03/25	41067	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥人血液凝固第Ⅲ因子複合体 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子	血液凝固第Ⅲ因子	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.364、527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコードン129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメチオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。これらの知見は英国におけるvCJDの今後の発症予測とサベランスについて重大な示唆を含むものである。	
											ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 53(38): 842-844		2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28		タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940		北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											A型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), NOV 2004		献血時は無症状だった急性A型肝炎の献血者から輸血された患者にHAV感染が起こったことが始めて証明された。
											インフルエンザ	厚生労働省HP2005/12/22		国内で集団発生した高病原性鳥インフルエンザに関して、防疫作業従事者を対象に抗体価をはかったら対照群と比べ値が高かった。
2005/03/25	41068	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子 人血清アルブミン 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子 乾燥濃縮人活性化プロテインC 乾燥スルホ化人免疫グロブリン ボルヒール	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.364、527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコードン129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメチオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。これらの知見は英国におけるvCJDの今後の発症予測とサベランスについて重大な示唆を含むものである。	

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 53(36): 842-844	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28	タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											A型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), NOV 2004	献血時は無症状だった急性A型肝炎の献血者から輸血された患者にHAV感染が起こったことが始めて証明された。
											インフルエンザ	厚生労働省HP2005/12/22	国内で集団発生した高病原性鳥インフルエンザに関して、防疫作業従事者を対象に抗体価をはかったら対照群と比べ値が高かった。
2005/03/25	41089	財団法人化学及血清療法研究所	人免疫グロブリン ヒスタミン加入免疫グロブリン製剤	免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.364, 527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコード129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメテオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。これらの知見は英国におけるvCJDの今後の発症予測とサベランスについて重大な示唆を含むものである。
											ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 53(36): 842-844	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28	タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											A型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), NOV 2004	献血時は無症状だった急性A型肝炎の献血者から輸血された患者にHAV感染が起こったことが始めて証明された。
											インフルエンザ	厚生労働省HP2005/12/22	国内で集団発生した高病原性鳥インフルエンザに関して、防疫作業従事者を対象に抗体価をはかったら対照群と比べ値が高かった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/03/25	41070	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	抗破傷風人免疫グロブリン	ヒト血液	米国	有効成分	有り	無し	有り	重症急性呼吸器症候群	Nature Medicine online 21 march 20041038-1024	小児から新種のコロナウイルスHCov-NL83を同定した。このウイルスが小児以外からも検出されたことから、ヒト-ヒト間を広範囲に広がっていることが予想された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.364、527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコンドン129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメチオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。これらの知見は英国におけるvCJDの今後の発症予測とサベランスについて重大な示唆を含むものである。
											ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 53(38); 842-844	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28	タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											A型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), NOV 2004	献血時は無症状だった急性A型肝炎の献血者から輸血された患者にHAV感染が起こったことが始めて証明された。
											インフルエンザ	厚生労働省HP2005/12/22	国内で集団発生した高病原性鳥インフルエンザに関して、防疫作業従事者を対象に抗体価をはかったら対照群と比べ値が高かった。
2005/03/25	41071	同仁医薬化工株式会社	トロンピン	トロンピン	ウシ血液	アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア	有効成分	無し	無し	無し			
2005/03/28	41072	日本製薬株式会社	ウロキナーゼ	ウロキナーゼ	人尿	①②共、現在は製造していない	有効成分	無し	無し	無し			
2005/03/28	41073	日本製薬株式会社	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	人血液	①日本、②現在は製造していない	添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Departmento of health 22 jJuly 2004	輸血制限対象として新たに受血歴不明の供血者と受血経験のある血しょう成分提供者を追加。